

レポート No. 468



日本共産党 中央区議会議員

おぐり智恵子

議員活動報告

発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563

HPアドレス <http://www.jpcchuo-kugidan.jp/>

現行の健康保険証の存続を

中央区議会第三回定例会が9月19日から10月13日まで行なわれ、私（おぐり智恵子）は9月21日、日本共産党区議団を代表して一般質問（下記参照）を行ないました。

その中から、マイナ保険証について紹介します。

トラブル多発 マイナ保険証

岸田政権は、保険証の廃止と一体にマイナンバーカードを全国民に持たせる方針を変えようしていませんが、今でもトラブルが多発しています。

マイナ保険証を医療機関の窓口で提示しても、機械でカードを読み込めなかったり、医療費の負担

- 「質問項目」
1. ジェンダー平等について
 2. 新型コロナウイルス感染症対策について
 3. 保育の質の確保について
 4. マイナ保険証について
 5. 教育問題について

党区議団HP
質問全文
掲載中▶▶▶



割合が間違つて表示されたりするトラブルが相次いでいます。マイナ保険証のシステムを導入した医療機関が「紙の保険証も持参してください」と呼びかけることが当たり前になっていきます。

国保・後期高齢者医療証 マイナ登録まだ3割

中央区が直接発行している国民健康保険証、後期高齢者医療保険証について、マイナ保険証の登録は3割ということです。マイナ保険証を持たない人も多いため、公的健康保険証が廃止されれば、公的健康保険証が受けられないことになりかねません。

政府は、マイナ保険証を持っていない人全員に「資格確認書」を発行するなど対応を打ち出していますが、その交付のための費用負

担や人手をかけるより、現行の保険証を残せば問題ありません。マイナ保険証を持っている人にとっても、健康保険証を残せばトラブルが起きた際にもすぐに解決できます。

健康保険証を存続させて

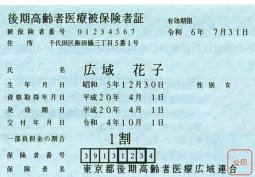
私は、区長に、現行の健康保険証を存続させるよう求めましたが、区長は、「国が『資格確認書』の運用など、信頼回復に向けた対応をすすめている」との答弁でした。大混乱をさけるためにも、現行の健康保険証、後期高齢者医療保険証を存続させるよう求めていきます。



〈民医連ラスタより転載〉

●9月末に届いた国民健康保険証
令和5（2023）年10月1日から有効の被保険者証は、令和7（2025）年9月30日まで使用できます

●75歳以上の後期高齢者医療証
お手元の保険証は来年（2024年）の7月31日まで有効。来年7月中に新しい保険証が届く予定です



補正予算で実施決定

9月補正予算で、
2億7千万円増額

し、中学校での校内別室指導の充実の他12事業を決定。その一部を紹介します。

●児童の放課後対策の充実

学童クラブの待機児の解消に向けて、小学校内に学童クラブを設置し、学童クラブと放課後子ども教室（プレディ）を一体的に運用する「プレディプラス」事業を実施します

*京橋築地小学校、月島第一小学校、豊海、晴海西小学校で、2024（令和6）年4月から開始

*現在プレディを実施しているその他の小学校については、2025（令和7）年度以降順次実施予定



●総合スポーツセンターの改修

省エネルギー性能認証（ZEB Ready）を取得できる可能性が判明したため工事工程を見直します

*スケジュール

・建築・電気設備・機械設備大規模改修

2023～24年度 実施設計

2025～27年度 工事

・主競技場・第二競技場改修

2023～25年度 工事



●浜町公園内に日本橋中学校の仮校舎

*スケジュール 2023年度 実施設計

2024～25年度 仮校舎整備

2025～28年度 仮校舎利用

2029年度 改築校舎に移転後、仮校舎解体・公園復旧工事

学校内に居場所づくり

不登校が全国で24万人

全国的に不登校による長期欠席者が増えています。中央区でも2022年度、小学校で91人、中学校で136人に、2年前の2倍になっています。

校内別室指導を充実

中央区教育委員会は、不登校の生徒の居場所や学びの場所として、中学校の空き教室を活用して、指導支援員を新たに配置した「校内別室指導」を、10月から佃と日本橋中学校の2校、来年度は全4校

で実施する補正予算を組みました。

「登校だけを目標にしない」

私は、本会議の一般質問で、別室指導の充実とともに、教育委員会の方針として、「登校だけを目標にしない」という文科省の基本指針をふまえた丁寧な対応や、情報提供を行なうよう求めました。

教育長は「子どもたちや保護者に寄り添う不登校対策を着実に実施していく」と答弁しました。

これからも、一人ひとりに寄り添った丁寧な対応を求めていきます。

●幼稚園預かり保育の拡充

区立幼稚園3園で実施していた預かり保育を全13園に拡大して実施します

*2024（令和6）年4月から（久松幼稚園は9月）



●通園バスの運行

2024（令和6）年度2学期から久松幼稚園が常盤園舎に移転することに伴い、久松幼稚園在園児を対象に通園バスの運行します

●自転車用ヘルメット購入補助事業

対象店で1個あたり3,000円（税込）以上でSGマークなどの安全基準を満たしたヘルメットを、2,000円引きで販売
*2023（令和5）年11月～



なんでも生活相談

3546-5563（区議団控室）

3551-6820（地区委員会）

無料

法律相談

毎月第3火曜日3時から
要予約 連絡先は同上



おぐり智恵子のブログ
「マロンレポート」

